

大池小・ひかりが丘小 小規模校再編検討委員会ニュース

発行日：平成21年11月20日

発行：横浜市教育委員会事務局学校計画課

第5回検討委員会 開催

☆平成21年10月27日(火)19時00分から
ひかりが丘小学校コミュニティハウスにて

決定事項

- 統合校の特色づくりについて、修正案のとおり進めることを決定しました。
- 統合校の通学安全について、意見書に記載する内容の確認を行いました。
- 教育委員会へ提出する最終の意見書の内容を決定しました。

1 統合校の特色づくり

前回の検討を踏まえ、校長先生から下記のとおり修正案が提案されました。
検討の結果、統合校の特色づくりについては、提案のとおり進めることにしました。

新校の特色づくりについて

国の学習指導要領をふまえた上で、横浜市立学校の教育課程の理念方向及び特色を示すものとして横浜版学習指導要領が提示されました。

横浜教育ビジョンにおいて横浜がめざす「人づくり」の観点から「知」(幅広い知識と教養)「徳」(豊かな情操と道徳心)「体」(健やかな体)「公」(公共心と社会参画意識)「開」(国際社会に寄与する開かれた心)で示された「横浜の子ども」を学校教育の現場ではぐむための方向が示され、さらに「市民力・創造力」を兼ね備えた未来を担う「横浜の子ども」の実現に向けて、学校教育において身につける3つの力が下記のように示されました。

- ① 学ぶ楽しさと創り出す喜びを原動力に、夢と希望に向けて努力する力
- ② お互いの違いを認識した上で、協働・共生する力
- ③ 進取の精神と多様性を認める柔軟さを持ち、変化する社会を生き抜く力

(1) 新校のめざす教育の方向

両校のこれまでの教育活動をふまえながら、一人ひとりの子どもにしっかり教え、しっかり引き出す指導を通して横浜教育ビジョンの「知・徳・体・公・開」で示す「横浜の子ども」の教育をめざします。

(2) 新校の特色づくりについて

めざす子ども像

「人・もの・ことのかかわり合いの中で心豊かにたくましく生きる子」

- 学習と生活の基礎基本の定着(学力の向上、基本的な生活習慣を身につける)
- 小中9年間の連続した学びの充実(小中のスムーズな接続、幼保との連携も)
- 小中9年間の連続した児童生徒指導及び特別支援教育の充実
- 豊かな心の育成
 - ・読書活動の推進
 - ・花と緑の学びの環境の充実
 - ・コミュニケーション能力(言語力、表現力、人間関係作り)の育成
- 魅力ある学校行事の充実
- 地域とともに歩む学校

(3) 地域が描く新校の子ども像

- あいさつができる子ども
- 学校が大好きな子ども
- 地域を愛する子ども
- 議論ができる子ども
- 物を大切に使う子ども
- 他人の痛みが分かる子ども
- あきらめず努力する子ども

(4) 学校と地域との関わりについて

- 小中連携型の学校運営協議会の設置をめざし、学校をとりまく諸課題を検討していく。
- 地域の子どもたちを、学校・家庭・地域で責任を持って育て見守り続ける。

2 統合校の通学安全

統合校の通学安全について、現在の大池小学校とひかりが丘小学校の学区における課題と対応についての検討を行いました。

委員会での主なご意見・ご質問

- ☆ 大池小西門の階段下が危ない。運転手に注意を呼びかける看板を立ててもらえないか。
- ☆ この場所(西門階段下)は業者の通行や駐車場がある関係で、以前から危険な場所として警察等に相談しており、看板を立ててもらったり、通行量が多くなる時間帯には警備員も出してもらっている。
- ☆ 土木事務所で横断歩道を書いてもらえないのか。
 - 横断歩道は警察の所管になるため、書けるかは答えられない。看板ならスクールゾーン対策協議会や町内会での対応もあるし、「スピード落とせ」等の路面表示なら土木事務所で対応可能だ。「スクールゾーン」の表示設置については区役所が所管になるが、予算の関係で設置できる数が決まってくるので、区役所で調整の上、設置している。(土木)
 - 今後の具体的な対応は警察も土木事務所も参加しているスクールゾーン対策協議会で検討していく。(委員長)



統合校の通学安全は、これまで通りスクールゾーン対策協議会等を通じて、継続的に要望することとし、意見書には3頁の「3 通学安全要望」のとおり記載することとしました。

3 意見書

上記までの決定を受けて、教育委員会へ提出する最終の意見書の内容を確認しました。

横浜市教育委員会
教育長 田村 幸久 様

「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会
委員長 中野 保弘

大池小学校・ひかりが丘小学校の小規模校の再編に関する意見書

はじめに

当検討委員会は、横浜市教育委員会が策定した「横浜市立小・中学校の規模及び配置の適正化並びに通学区域制度の見直しに関する基本方針」に基づき、大池小学校・ひかりが丘小学校の小規模校の再編について検討するため、本年4月に設置されました。

平成21年3月30日に検討委員会準備会を立ち上げ、5月以降5回にわたり小規模校再編に係る諸課題を検討し、これを取りまとめましたので、次により意見を申し述べます。

1 小規模校の再編計画案

(1) 再編に当たっての考え方

児童の教育環境の維持・向上と効果的かつ効率的な学校経営を行うため、小規模校化しているひかりが丘小学校と今後小規模校化が見込まれる大池小学校の2校を再編統合すべきと考えます。

ア 小学校の通学区域

現在の大池小学校、ひかりが丘小学校の通学区域を合わせた学区とします。

イ 中学校の通学区域

現在指定されている上白根中学校について、統合後においても現状のままとすることが望ましいと考えます。

(2) 再編の実施方法

ア 統合後に使用する学校施設は、現在の大池小学校が適当と考えます。

イ 再編統合の時期は、統合に向けての十分な準備期間を確保する観点から、平成23年4月が適当と考えます。

2 統合校の学校名

統合校の名称は、「四季の森小学校」とすることが適当と考えます。

3 通学安全要望

昨今の社会情勢から、防犯・不審者対策等、多面的な視点で児童生徒の通学安全を確保する必要があると考えます。

具体的には、今後、両校の学校関係者、保護者、地域が中心となって、

○ 通学路及び通学区域の危険箇所の点検

○ 通学路案の検討・設定

○ 通学路の安全マップの作成

○ 通学安全パトロールの強化

○ 見守り隊の拡充

などに取り組んでいきます。

なお、小規模校の再編統合という事情も考慮し、必要な改善及び支援については、教育委員会並びに区役所など、関係機関は最大限の努力をお願いします。

4 新校の特色づくりについて

両校の教育関係者は、地域の期待やニーズも踏まえて、教育内容の充実に取り組むとともに、教育委員会も必要な支援を行うよう配慮をお願いします。

本検討委員会としては、

(1)「人・もの・こととのかかわり合いの中で心豊かにたくましく生きる子」の育成

(あいさつができる子ども、学校が大好きな子ども、地域を愛する子ども、議論ができる子ども、物を大切にできる子ども、他人の痛みが分かる子ども、あきらめず努力する子ども)

① 学習と生活の基礎基本の定着(学力の向上、基本的な生活習慣を身につける)

② 小中9年間の連続した学びの充実(小中のスムーズな接続、幼保との連携も)

③ 小中9年間の連続した児童生徒指導及び特別支援教育の充実

④ 豊かな心の育成

・ 読書活動の推進

・ 花と緑の学びの環境の充実

・ コミュニケーション能力(言語力、表現力、人間関係作り)の育成

⑤ 魅力ある学校行事の充実

⑥ 地域とともに歩む学校

(2) 小中連携型の学校運営協議会の設置により、地域の子どもたちを、学校・家庭・地域で責任を持って育て見守り続ける学校運営

など、新校にふさわしい特色ある学校づくりをお願いします。

5 その他小規模校再編に当たっての要望

(1) 統合までの期間においては、両校で「新しい学校を創造する」という考え方にに基づき、交流事業や統合校の教育目標の設定等を進めていただき、統合校への円滑な移行を促進するようお願いします。

(2) 新校の特色づくりに基づいた教育環境の確保のため、必要な施設整備について、最大限の努力をお願いします。

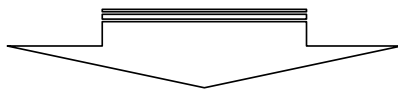
(3) 統合校の円滑な運営を図るとともに環境変化に児童が順応できるよう、統合校の教職員は、できるだけ両校の教職員を配置するよう配慮をお願いします。

(4) 新たな「四季の森小学校」には、これまで2校が築いた歴史を尊重し、できる限り関係資料等の保存・記録をお願いします。

むすびに

横浜市は「『まち』とともに歩む学校づくり」をすすめています。大池小・ひかりが丘小地区においても、両校の統合を契機に、保護者や地域住民による見守り活動や様々な学習活動への参画など、学校との連携・協力体制をより一層推進していきたいと考えています。

横浜市においても、地域住民との協働を推進し、当地区がより良いまちとなるよう各種事業を推進されるよう要望します。



意見書は11月11日に委員長から教育委員会へ提出しました。今後、大池小とひかりが丘小の再編統合については、教育委員会の議決を経て、市会に提案し議決されれば正式決定することになります。



田村教育長より、中野委員長に対し「ぜひ、地域とともに歩む新校づくりを教育委員会としても進めていきたい。」との言葉がありました。

今回の検討委員会をもって「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会は終了しました。これまでご協力いただきました地域・保護者の方々にお礼申し上げます。平成23年4月から新たにスタートする「四季の森小学校」をよろしく願います。

「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会の経過、横浜市の基本方針等はホームページでもご覧いただけます。

・基本方針など http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/kyoiku_info/gakku-houshin.html

・「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会

<http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/gakku/shoukibo/>



「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会について、ご意見をいただきありがとうございました。

* 「大池小・ひかりが丘小」小規模校再編検討委員会事務局

横浜市教育委員会事務局 学校計画課 TEL : 045-671-3253 / FAX : 045-651-1417